

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の質の向上を目指す。	利用者様の高齢化や認知症の進行による介助が、職員の精神的、肉体的負担にならないための研修や、職員間、他職種との連携の強化。	外部、内部の研修に参加。他のグループホームと情報や技術を交換し、介護サービスの質の向上を目指す。	12ヶ月
2		利用者様にストレスなく充実した一日を過ごして頂きたい。一人一人の希望に添って戸外に出かけられるよう支援に努める。	利用者様の希望に添った外出ができるよう支援する。天気の良い日はできるだけ外出や散歩、外でのレクリエーション又はドライブに出かける。	利用者様の希望を伺い、外出場所を決める。一部の利用者様だけでなく、できるだけ皆に参加して頂く。	6ヶ月
3		認知症が進行している利用者様へのケア。 ○落ち着きがない ○入浴を拒否される ○帰宅願望が強い	安心して居心地良く生活ができる。	○一人一人に合った個別ケアを考える。 ○各課題についても支援の方法を考え工夫してみる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。